

栗東市こども計画（仮称）策定に伴う基礎調査について

1. 調査目的

「栗東市こども計画（仮称）」の策定にあたって、実態や希望を把握し、計画策定の基礎資料とするためにアンケート調査を実施します。

2. 計画の対象者について

計画の対象者：おおよそ39歳まで

固有名詞（既存の事業名や組織名）等の一部の場合を除いては、下記のとおり、表記を使い分けています。

表 記	対象年齢
子ども	18歳未満
若 者	18歳からおおよそ39歳まで
こども	39歳まで

3. 調査の実施について

①子どもの貧困に関するアンケート

※調査票には、“貧困”は使用せず、「子どもの生活状況に関するアンケート（仮）」等で依頼します。

対象者	市内の公立学校に通う ・小学5年生およびその保護者 ・中学2年生およびその保護者
実施期間	令和7年11月（予定）
実施方法	小中学校で依頼文と調査票を配布 →郵送またはWEBで回答

②子ども・若者（少子化対策を含む）に関するアンケート

対象者	市内に在住する 15歳（高校生世代）から39歳まで2,000人 ※無作為に2,000人を抽出
実施期間	令和7年11月（予定）
実施方法	依頼文を送付 →WEBで回答

4. 栗東市の課題点

計画策定および子ども・若者への取組を検討するにあたり、大きく以下のような課題が考えられます。

A. 全体的な課題

- ①子どもの貧困に対する市内の状況把握と取組の整理、検討をする必要性
- ②若者支援の体制を構築する必要性
- ③子ども・若者の相談体制を再構築する必要性
- ④子ども・若者が求める居場所を身近に用意する必要性
- ⑤こどもの権利について、地域全体で意識醸成に取り組む必要性

B. 主な個別課題

- ①子ども・若者の就労に対する支援を検討する必要性
- ②相談先がない人への支援の必要性
- ③支援を行う担い手を発掘・育成する必要性
- ④子ども・若者に関する情報の見せる化に取り組む必要性

5. その他

- ・子ども・若者へのワークショップを実施予定です。
- ・課題把握や解決のため、追加調査や支援団体へのヒアリングを行う可能性があります。